プログラム[講演]

特別講演 1

10月22日(木) 11:00~11:50
第1会場

SL1 新興感染症の青史—薬剤耐性菌等—

座長：清田 浩（井口腎泌尿器科・内科新小岩/東京慈恵会医科大学）
演者：渡邊治雄（国立感染症研究所）

特別講演 2

10月23日(金) 11:00~11:50
第1会場

SL2 カルシウムシグナル機構—生理と病態

座長：岩本愛吉（国立研究開発法人日本医療研究開発機構）
演者：飯野正光（日本大学医学部細胞分子薬理学部門）

招請講演 1

10月22日(木) 14:10~14:50
第1会場

IL1 β -lactamase problem, past, present, future

座長：Yoshikazu Ishii（Toho University）
演者：Galleni Moreno（Centre for Protein Engineering, University of Liege, Belgium）

招請講演 2

10月23日(金) 14:10~14:50
第1会場

IL2 Emerging Candida Infection

座長：Yoshitsugu Miyazaki（National Institute of Infectious Diseases）
演者：Tom M. Chiller（Centers for Disease Control and Prevention, USA）

教育講演 1

10月21日(水) 15:00~15:40
第4会場

EL1 HIV 感染症 最近の話題

座長：岡 慎一（国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター）
演者：四柳 宏（東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野）

教育講演 2

10月22日(木) 8:10~8:50
第2会場

EL2 ゲノムレベルで再考する細菌学

座長：舘田一博（東邦大学医学部微生物・感染症学講座）
演者：大西 真（国立感染症研究所細菌第一部）

教育講演 3

10月22日(木) 8:50~9:30
第2会場

EL3 遺跡から発掘された人骨に残存する病原体 DNA の検出：ハンセン病の古病理学から分子人類学への挑戦

座長：阿戸 学（国立感染症研究所ハンセン病研究センター）
演者：鈴木幸一（帝京大学医療技術学部臨床検査学科）

教育講演 4

10月22日(木) 9:30~10:10
第2会場

EL4 外気温がインフルエンザウイルスに対する抵抗性に与える影響の解析

座長：神谷 茂（杏林大学医学部感染症学）
演者：一戸猛志（東京大学医科学研究所感染症国際研究センターウイルス学分野）

教育講演 5

10月22日(木) 10:10~10:50
第2会場

EL5 国立感染症研究所のBSL4施設における活動について

座長：森屋恭爾（東京大学大学院医学系研究科生体防御感染症学・感染症学）
演者：脇田隆字（国立感染症研究所）

教育講演 6

10月22日(木) 10:10~10:50
第3会場

EL6 バイオフィルム関連感染症の抗菌薬適正使用

座長：戸塚恭一（特定医療法人大坪会北多摩病院）
演者：藤村 茂（東北医科薬科大学大学院薬学研究科臨床感染症学教室）

教育講演 7

10月22日(木) 10:10~10:50
第4会場

EL7 血流感染

座長：立川夏夫（横浜市立市民病院感染症内科）
演者：光武耕太郎（埼玉医科大学国際医療センター感染症科・感染制御科）

教育講演 8

10月22日(木) 8:00~8:40
第5会場

EL8 JANIS、その到達点と今後の展開

座長：高橋 聡（札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座）
演者：柴山恵吾（国立感染症研究所細菌第二部）

教育講演 9

10月22日(木) 8:40~9:20
第5会場

EL9 JARBS (Japan Antimicrobial Resistant Bacterial Surveillance) が目指すこと

座長：竹村 弘 (聖マリアンナ医科大学微生物学教室)
演者：鹿山 鎮男 (国立感染症研究所薬剤耐性研究センター)

教育講演 10

10月22日(木) 15:10~15:50
第4会場

EL10 線虫がん検査 N-NOSE の発明と実用化

座長：賀来満夫 (東北医科薬科大学医学部感染症学教室)
演者：広津崇亮 (HIROTSU バイオサイエンス)

教育講演 11

10月23日(金) 8:00~8:40
第1会場

EL11 アウトブレイク対応の実際

座長：塚田弘樹 (東京慈恵会医科大学附属柏病院感染制御部)
演者：金光敬二 (福島県立医科大学感染制御学講座)

教育講演 12

10月23日(金) 10:10~10:50
第1会場

EL12 南極の湖沼底に広がる特異な生態系

座長：國島広之 (聖マリアンナ医科大学感染症学講座)
演者：伊村 智 (国立極地研究所)

教育講演 13

10月23日(金) 9:10~9:50
第2会場

EL13 非結核性抗酸菌症—最近の話題—

座長：御手洗聡 (公益財団法人結核予防会結核研究所)
演者：長谷川直樹 (慶應義塾大学医学部感染症学教室)

教育講演 14

10月23日(金) 8:40~9:20
第3会場

EL14 AMR 対策における薬剤師の貢献

座長：二木芳人 (昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門)
演者：高松 登 (公益社団法人日本薬剤師会)

教育講演 15

10月23日(金) 9:10~9:50
第5会場

EL15 ロボットと人工知能で拓くライフサイエンスの未来

座長：原田壮平（東京大学医学部附属病院感染制御部）
演者：夏目 徹（国立研究開発法人産業技術総合研究所）

シンポジウム 1

10月21日(水) 13:00~14:30
第1会場

S1 続創薬物語

座長：八木澤守正（慶應義塾大学薬学部創薬物理化学講座）
星野一樹（第一三共株式会社ワクチン事業部事業管理グループ）

S1-1 タゾバクタム、タゾバクタム/ピペラシリン

石田直文（T/P ISHIDA Consulting/株式会社クリニカル・サポート・コーポレーション）

S1-2 続創薬物語「ミカファンギン」

藤江昭彦（日本医療研究開発機構（AMED）創薬事業部（iD3））

S1-3 ノルフロキサシン（Norfloxacin）

平井敬二（杏林製薬株式会社）

シンポジウム 2

10月21日(水) 13:00~15:00
第4会場

ヴィーブヘルスケア医学教育事業助成

S2 慢性疾患としての HIV 感染症～高齢化とどう向き合うか～

座長：俣野哲朗（国立感染症研究所エイズ研究センター）
古賀道子（東京大学医科学研究所附属先端医療研究センター）

S2-1 高齢化時代における感染症科医の役割

塚田訓久（国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター）

S2-2 薬剤師の取り組み～慢性疾患としての HIV 感染症～

渡部智貴（国立病院機構東京医療センター）

S2-3 一般医療機関における看護・感染管理

塚田真弓（東邦大学医療センター大森病院感染管理部）

S2-4 地域連携における課題

小嶋道子（都立駒込病院）

S2-5 クリニックは何かできるか、何が（なぜ）できないか

柳澤如樹（柳沢クリニック/国立国際医療研究センター国際医療協力局）

シンポジウム 3

10月22日(木) 8:20~9:50
第1会場

S3 人工物感染における保存的治療

座長：堀野哲也（東京慈恵会医科大学感染制御科）
池谷 修（慶應義塾大学病院感染制御部）

S3-1 心血管手術における人工物感染

細川直登（亀田総合病院感染症科）

S3-2 整形外科領域における人工物感染バンコマイシン局所投与の有用性と安全性について

辻健太郎（東邦大学医療センター大森病院整形外科）

S3-3 抗菌薬長期投与における問題点

西 圭史（杏林大学医学部附属病院医療安全管理部感染対策室）

S3-4 バイオフィルム感染症の制圧に向けた基礎研究と応用展開

杉本真也（東京慈恵会医科大学医学部細菌学講座/東京慈恵会医科大学バイオフィルム研究センター）

シンポジウム 4

10月22日(木) 8:40~10:10
第3会場

S4 研究的視点から再考する薬剤師業務

座長：藤居 賢（札幌医科大学附属病院薬剤部）
石野敬子（昭和大学薬学部臨床薬学講座感染制御薬学部門）

S4-1 研究的視点から再考する薬剤師業務-大学（大規模）病院の立場から-

浜田幸宏（東京女子医科大学病院薬剤部）

S4-2 研究的視点からの薬剤師業務の再考—中規模病院における取り組み事例—

佐村 優（医療法人社団緑成会横浜総合病院薬剤科/慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座）

S4-3 研究的視点から再考する小児領域での薬剤師業務

諏訪淳一（東京都立小児総合医療センター薬剤科）

S4-4 救急領域の立場から

添田 博（東京医科大学病院薬剤部）

S4-5 研究的視点から再考する TDM 業務

辻 泰弘（日本大学薬学部薬剤師教育センター）

シンポジウム 5

10月22日(木) 8:40~10:10
第4会場

S5 難治性感染症 私はこう治療する

座長：中村茂樹（東京医科大学微生物学分野）
徳江 豊（群馬大学医学部附属病院感染制御部）

S5-1 小児急性脳症への免疫学的アプローチ—炎症から脳を護る—

山中 岳（東京医科大学小児科・思春期科学分野）

- S5-2 非結核性抗酸菌症
佐々木結花（国立病院機構東京病院呼吸器センター呼吸器内科）
- S5-3 慢性肺アスペルギルス症の治療
鈴木純子（国立病院機構東京病院呼吸器センター）
- S5-4 敗血症～私の戦略＝兵は神速を尊ぶ～
木村宗芳（国家公務員共済組合連合会虎の門病院）

シンポジウム 6

10月22日(木) 9:20～10:50
第5会場

S6 検査の国際標準化を目指して～外部精度管理の重要性～

座長：萱場広之（弘前大学大学院医学研究科臨床検査医学講座）
松元一明（慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座）

- S6-1 遺伝子関連検査の国際標準化と外部精度評価
宮地勇人（東海大学医学部基盤診療学系臨床検査学）
- S6-2 病理検査における外部精度管理の現状と問題点
新井富生（東京都健康長寿医療センター病理診断科）
- S6-3 薬剤感受性検査の国際標準化
荒岡秀樹（虎の門病院臨床感染症科）
- S6-4 改正医療法に見られる TDM の品質管理と今後の展開
増田智先（国際医療福祉大学成田病院薬剤部/（一社）TDM 品質管理機構）

シンポジウム 7

10月22日(木) 15:10～16:40
第1会場

共催：関東化学株式会社/クロモアガー社

S7 Think together! “AMR issue”

座長：Motoyuki Sugai（National Institute of Infectious Diseases）
Kayoko Hayakawa（National Center for Global Health and Medicine）

- S7-1 Carbapenem resistance in Gram-negative opportunistic pathogens : local prevalence and characterization of carbapenemase-producers in an Italian teaching hospital
Jean-Denis DOCQUIER（Dipartimento di Biotecnologie Mediche, University of Siena, Italy.）
- S7-2 Current status and future prospects of multidrug-resistant Gram-negative bacteria in Germany
Axel Hamprecht（Institute for Medical Microbiology and Virology, University of Oldenburg, Oldenburg, Germany/Institute for Medical Microbiology, Immunology and Hygiene, University of Cologne, University Hospital of Cologne, Cologne, Germany/DZIF（German Centre for Infection Research）, partner site Bonn-Cologne, Cologne, Germany）

S7-3 Antimicrobial Resistance in Singapore

Tse Hsien Koh (DUKE-NUS Graduate Medical School Head Department of Microbiology, Singapore General Hospital)

S7-4 The launch of “Japan Antimicrobial Resistant Bacterial Surveillance (JARBS)”

Shizuo Kayama (National Institute of Infectious Diseases)

シンポジウム 8

10月22日(木) 15:10~16:40

第2会場

S8 教えて先輩 感染症キャリアの作り方

座長：貫井陽子（東京医科歯科大学医学部附属病院感染制御部）
三木田馨（慶應義塾大学医学部感染症学教室）

S8-1 臨床ウイルス学・予防接種学

多屋馨子（国立感染症研究所感染症疫学センター）

S8-2 新型コロナウイルスの数理モデル～日本人モデラーがやったこと～

小林鉄郎（京都大学大学院医学研究科環境衛生学分野/北海道大学大学院医学研究院衛生学教室）

S8-3 熱帯医学

齋藤 真（東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野）

S8-4 感染制御学の魅力

金井信一郎（信州大学医学部附属病院感染制御室）

シンポジウム 9

10月22日(木) 15:10~16:40

第3会場

S9 野生生物とダニ媒介性疾患

座長：中村（内山）ふくみ（東京都立墨東病院）
春木宏介（獨協医科大学埼玉医療センター臨床検査部）

S9-1 ダニ媒介性感染症における東日本と全国との比較～リケッチア症を中心に

安藤秀二（国立感染症研究所）

S9-2 野兔病の概要と野生動物からの感染リスクについて

仲村 究（福島県立医科大学感染制御学講座）

S9-3 新興感染症-アナプラズマ症の疫学的知見

猪熊 壽（東京大学大学院農学生命科学研究科・動物医療センター）

S9-4 哺乳動物と SFTS のリスクについて：ペットとしてのネコやイヌからの感染リスクと治療・予防法開発

西條政幸（国立感染症研究所）

シンポジウム 10

10月22日(木) 16:40~18:10
第3会場

共催：塩野義製薬株式会社

S10 Into the Influenza world～基礎から臨床まで～

座長：中森祥隆（国家公務員共済組合連合会三宿病院）
川名明彦（防衛医科大学校内科学講座（感染症・呼吸器））

S10-1 インフルエンザウイルスの特徴-今後のインフルエンザ流行への影響は

川上千春（横浜市衛生研究所微生物検査研究課）

S10-2 インフルエンザウイルスに対する宿主核内応答

今井由美子（国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所）

S10-3 2019/20年シーズンにおける抗インフルエンザ薬の感受性および臨床効果の状況

池松秀之（リチエルカクリニカ/日本臨床内科医会インフルエンザ研究班）

シンポジウム 11

10月22日(木) 15:50~17:20
第4会場

共催：株式会社 日立ハイテク

S11 感染症診断・治療への応用が期待される新素材

座長：森 伸晃（独立行政法人国立病院機構東京医療センター総合内科・感染症センター）
小池竜司（東京医科歯科大学膠原病・リウマチ内科学/臨床試験管理センター）

S11-1 木材細胞壁からセルロースナノファイバー、そして電子デバイスへ

能木雅也（大阪大学産業科学研究所）

S11-2 紙ベースのマイクロ分析チップと感染症検査への応用可能性

三宅 亮（東京大学工学系研究科バイオエンジニアリング専攻）

S11-3 錯体化学に基づく創薬研究の新展開～新規治療薬の創出を目指して～

和田 章（理化学研究所生命機能科学研究センター）

S11-4 遺伝子指向性ケージド化合物の設計と合成

古田寿昭（東邦大学理学部生物分子科学科）

シンポジウム 12

10月22日(木) 15:10~16:40
第5会場

共催：日本獣医師会、MSD アニマルヘルス株式会社

S12 環境からヒトの生活に侵入する病原微生物

座長：白井 優（酪農学園大学獣医学群食品衛生学ユニット）
鈴木 聡（愛媛大学沿岸環境科学研究センター生態系解析部門）

S12-1 家庭内 One-Health：伴侶動物由来耐性菌と人臨床検体由来耐性菌の比較

佐藤豊孝（札幌医科大学医学部微生物学講座）

S12-2 人獣共通感染症としての結核と非定型抗酸菌症

中島千絵（北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター）

S12-3 病院排水中の耐性菌のモニタリングー都市下水との比較で分かること

渡部 徹（山形大学農学部食料生命環境学科）

S12-4 水環境中におけるノロウイルスの汚染実態

原本英司（山梨大学大学院総合研究部附属国際流域環境研究センター）

シンポジウム 13

10月22日(木) 16:40~18:10
第5会場

共催：栄研化学株式会社

S13 身の回りに潜む耐性菌～犬猫、魚から環境まで～

座長：富田治芳（群馬大学大学院医学系研究科細菌学）

河村真人（東北医科薬科大学大学院薬学研究科臨床感染症学教室）

S13-1 身の回りで何が起きているのか～犬猫、魚から環境まで～（オーバービュー）

前田 健（国立感染症研究所獣医科学部）

S13-2 小動物臨床での薬剤耐性菌の現状

村田佳輝（むらた動物病院/東京農工大学農学部附属国際家畜感染症防疫研究教育センター）

S13-3 養殖魚介類における薬剤耐性菌について

廣野育生（東京海洋大学海洋生命科学部）

S13-4 環境関係：とくに水圏環境における薬剤耐性遺伝子の動態

鈴木 聡（愛媛大学沿岸環境科学研究センター）

シンポジウム 14

10月23日(金) 8:40~10:10
第1会場

共催：株式会社 ミロクメディカルラボラトリー

S14 極限環境に生息する病原体

座長：菊地利明（新潟大学大学院医歯学総合研究科呼吸器・感染症内科学分野）

嵯峨知生（秋田大学医学部総合診療・検査診断学）

S14-1 南極低温環境における *Legionella* 属の多様性

島田 翔（東京医科歯科大学医歯学総合研究科統合呼吸器病学/東邦大学医学部微生物・感染症学講座）

S14-2 海洋

木暮一啓（琉球大学）

S14-3 半砂漠地帯に生息する病原真菌

渡邊 哲（千葉大学真菌医学研究センター臨床感染症分野/千葉大学医学部附属病院感染症内科）

S14-4 宇宙

榎村浩一（帝京大学大学院医学研究科医真菌学）

S15 肺炎球菌ワクチン

座長：宮崎治子（東京医科大学微生物学分野）
松本哲哉（国際医療福祉大学医学部感染症学講座）

S15-1 オーバービュー

多屋馨子（国立感染症研究所感染症疫学センター）

S15-2 基礎

川上和義（東北大学大学院医学系研究科感染分子病態解析学分野/東北大学大学院医学系研究科感染制御インテリジェンスネットワーク寄附講座）

S15-3 ワクチン導入に伴う肺炎球菌感染症の疫学変化

新橋玲子（国立感染症研究所感染症疫学センター）

S15-4 臨床へのインパクト

岩田 敏（国立がん研究センター中央病院感染症部）

S16 国際感染症対策における多様なキャリアパスと派遣を促進するための体制整備のあり方

座長：大曲貴夫（国立研究開発法人国立国際医療研究センター国際感染症センター）
古宮伸洋（日本赤十字社和歌山医療センター）

S16-1 国際感染症分野対策におけるキャリアパスの多様化

大曲貴夫（国立研究開発法人国立国際医療研究センター国際感染症センター）

S16-2 国際感染症対策における多様なキャリアパスと派遣を促進するための体制整備のあり方

石金正裕（国立研究開発法人国立国際医療研究センター国際感染症センター）

パネル討論

モデレーター：大曲貴夫（国立研究開発法人国立国際医療研究センター国際感染症センター）
古宮伸洋（日本赤十字社和歌山医療センター）

S16-3 IDES、WHO GOARN、厚生労働省・検疫所での経験から

井手一彦（厚生労働省東京検疫所東京空港検疫所支所/厚生労働省健康局結核感染症課）

S16-4 日本赤十字社の経験から

古宮伸洋（日本赤十字社和歌山医療センター）

S16-5 WPRO、NIID、FETP の経験から

山岸拓也（国立感染症研究所薬剤耐性研究センター）

シンポジウム 17

10月23日(金) 15:10~16:40
第1会場

S17 ガイドラインから一步踏み込む真菌症診療

座長：亀井克彦（千葉大学真菌医学研究センター臨床感染症分野）
村山琮明（日本大学薬学部病原微生物学研究室）

S17-1 持続真菌血症

樽本憲人（埼玉医科大学医学部感染症科・感染制御科）

S17-2 眼科領域における真菌感染症

重安千花（杏林大学医学部眼科学教室/佼成病院眼科）

S17-3 血清マーカーの有用性・偽陽性

時松一成（昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門）

S17-4 遺伝子検査の臨床応用

渡邊 哲（千葉大学真菌医学研究センター臨床感染症分野/千葉大学医学部附属病院感染症内科）

シンポジウム 18

10月23日(金) 15:10~16:40
第2会場

S18 本邦の周術期感染症対策の現状と今後の展望

座長：渡邊 学（東邦大学医療センター大橋病院外科）
小林美奈子（防衛医科大学校医療安全・感染対策部）

S18-1 本邦の感染対策の歩み～諸外国と比較して～

吉田正樹（東京慈恵会医科大学感染制御科）

S18-2 感染対策の現状と実際：消化器外科領域

丸山 弘（日本医科大学多摩永山病院外科）

S18-3 周術期感染対策の実際：脳神経外科領域

中山晴雄（東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科/東邦大学医療センター大橋病院院内感染対策室）

S18-4 これからの周術期感染対策を考える-感染症専門医、抗菌化学療法認定薬剤師、ICMT、ICN とともに-

草地信也（東邦鎌谷病院外科）

シンポジウム 19

10月23日(金) 15:10~16:40
第3会場

S19 抗菌薬適正使用に向けた取り組み～AMR 制御に何が必要か？～

座長：川上純一（日本薬剤師会）
小林昌宏（北里大学薬学部薬物動態学）

S19-1 AMR 対策における薬局の役割—使用状況調査への取り組みを中心として—

宮崎長一郎（公益社団法人日本薬剤師会）

S19-2 AMR 対策における地域連携～大学病院の果たすべき役割～

大谷真理子（東邦大学医療センター大森病院感染管理部/東邦大学医療センター大森病院薬剤部）

S19-3 ASP の実践に感染対策連携共通プラットフォーム J-SIPHE を活用してみよう

遠藤美緒（国立国際医療研究センター病院 AMR 臨床リファレンスセンター）

S19-4 愛玩（伴侶）動物における薬剤耐性の現状と対策—抗菌薬の慎重使用—

川西路子（農林水産省）

シンポジウム 20

10月23日(金) 15:10～16:40
第4会場

S20 地域でできる感染症化学療法の薬薬連携を考える

座長：藤村 茂（東北医科薬科大学大学院薬学研究科臨床感染症学教室）
徳田浩一（東北大学病院感染管理室）

S20-1 保険薬局における経口抗菌薬の使用量動向調査および抗インフルエンザ薬の使用量推移とインフルエンザ患者数推移の相関について

平間千里（シップヘルスケアファーマシー東日本株式会社）

S20-2 院外処方における経口抗菌薬適正使用に向けた薬薬連携の構築と課題

藤居 賢（札幌医科大学附属病院薬剤部/札幌医科大学附属病院感染制御部）

S20-3 地域における抗菌薬適正使用への取り組み—情報共有化による地域連携強化—

中居 肇（大館市立総合病院）

S20-4 大学病院の感染症医が調剤薬局薬剤師に期待すること

徳江 豊（群馬大学医学部附属病院感染制御部）

シンポジウム 21

10月23日(金) 15:10～16:40
第5会場

S21 研究デザインからアプローチする AST 活動の科学的な評価

座長：前田真之（昭和大学薬学部臨床薬学講座感染制御薬学部門）
平山 忍（東邦大学医療センター大森病院薬剤部）

S21-1 後ろ向き研究を AST 活動の評価に活かす

高野尊行（那須赤十字病院薬剤部/那須赤十字病院感染管理室）

S21-2 当院の *Clostridioides difficile* infection (CDI) 診療における重症度判定 MN 基準の現状とこれから：縦断研究

朝岡みなみ（名古屋市立大学病院感染制御室/名古屋市立大学病院薬剤部）

S21-3 分割時系列分析によるカルバペネムを対象とした AST 活動評価

赤沢 翼（国立国際医療研究センター病院薬剤部）

S21-4 分割時系列分析を用いた抗菌薬適正使用支援チームの活動評価

鈴木絢子（昭和大学藤が丘病院薬剤部/昭和大学薬学部臨床薬学講座感染制御薬学部門）

ミニシンポジウム 1

10月22日(木) 9:50~10:50
第1会場

MS1 歯科を“薬剤耐性菌のパンドラの匣”としないために今日からできること

座長：泉福英信（国立感染症研究所口腔科学部）
上原由紀（聖路加国際病院臨床検査科/感染症科）

MS1-1 歯科領域における抗菌薬の使い方—基本編—

金子明寛（医療法人社団松和会池上総合病院口腔外科）

MS1-2 バイオフィルムの基礎

中西康大（SUBARU 健康保険組合太田記念病院/東海大学医学部付属八王子病院専門診療学系口腔外科学）

坂本春生（東海大学医学部付属八王子病院専門診療学系口腔外科学）

MS1-3 口腔細菌叢のリプレースメントセラピー

花田信弘（鶴見大学歯学部探索歯学講座）

ミニシンポジウム 2

10月23日(金) 8:10~9:10
第2会場

共催：KM バイオロジクス株式会社

MS2 ワクチンを科学する

座長：堤 武也（東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野）
岩田 敏（国立がん研究センター中央病院感染症部）

MS2-1 ウイルスとは

松浦善治（大阪大学微生物病研究所）

MS2-2 ワクチンによる免疫応答の基礎的解説

金城雄樹（東京慈恵会医科大学細菌学講座/東京慈恵会医科大学バイオフィルム研究センター/
東北大学感染制御インテリジェンスネットワーク）

MS2-3 アジュバント開発研究の新展開；ポストコロナ時代を見据えた新次元ワクチン研究へ

石井 健（東京大学医科学研究所/医薬基盤健康栄養研究所）

ミニシンポジウム 3

10月23日(金) 9:50~10:50
第2会場

MS3 ワクチン update

座長：齋藤昭彦（新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野）
森野紗衣子（国立感染症研究所感染症疫学センター第三室）

MS3-1 ポリオ根絶計画の最終段階

西村順裕（国立感染症研究所ウイルス第二部）

MS3-2 ロタウイルスワクチンの定期接種導入

神谷 元（国立感染症研究所感染症疫学センター）

MS3-3 成人・高齢者における任意接種ワクチン

織田錬太郎（東京ベイ・浦安市川医療センター）

ミニシンポジウム 4

10月23日(金) 8:20~9:20
第4会場

MS4 海外における感染症アウトブレイクと対応の実際

座長：加藤康幸（国際医療福祉大学成田病院感染症科）
青池 望（国境なき医師団/弥生ファーストクリニック）

MS4-1 WHO GOARN の派遣経験の紹介

足立拓也（東京都保健医療公社豊島病院感染症内科）

MS4-2 JICA の立場から（国際緊急援助隊での活動を通して）

市村康典（岡山県保健福祉部/国立国際医療研究センター国際医療協力局）

MS4-3 国境なき医師団の COVID-19 流行への対応について

平井亜由子（国境なき医師団/金沢クリニック）

ミニシンポジウム 5

10月23日(金) 9:50~10:50
第5会場

MS5 基礎研究で直面した壁と乗り越えた時の喜び

座長：青柳哲史（東北大学大学院医学系研究科総合感染症学分野）
木村聡一郎（東邦大学医学部微生物・感染症学講座）

MS5-1 膜小胞体

南條友央太（順天堂大学医学部附属浦安病院呼吸器内科/東邦大学医学部微生物・感染症学講座）

MS5-2 新しい治療概念の構築を目指す基礎研究の重要性

吉藤 歩（東京都済生会中央病院内科）

MS5-3 肺炎球菌ワクチンの基礎研究を通じて経験した葛藤と乗り越えた時の喜び

三村一行（埼玉医科大学総合医療センター総合診療内科）

初心者のための入門講座 1

10月22日(木) 8:00~8:20
第6会場

BL1 臨床研究法と人を対象とした医学系研究に関する倫理指針入門

座長：小林 治（国立がん研究センター中央病院感染症部・感染制御室）
演者：吉澤定子（東邦大学医学部臨床研究支援センター/東邦大学医学部微生物・感染症学講座）

初心者のための入門講座 2

10月22日(木) 8:20~8:40
第6会場

BL2 グラム染色入門

座長：岡 秀昭（埼玉医科大学総合医療センター総合診療内科・感染症科）
演者：佐々木雅一（東邦大学医療センター大森病院臨床検査部）

初心者のための入門講座 3

10月22日(木) 8:40~9:00
第6会場

BL3 PK-PD はじめの一步～抗菌薬を“最も効果的”に使う方法を考える～

座長：高山和郎（東京大学医学部附属病院薬剤部）
演者：花井雄貴（東邦大学医療センター大森病院薬剤部）

初心者のための入門講座 4

10月22日(木) 9:00~9:20
第6会場

BL4 感染症対策へのゲノム編集技術の応用—CRISPR/Cas9 システムによる新規の細胞株の創出—

座長：堀 誠治（東京慈恵会医科大学）
演者：中村（桶本）優子（国立感染症研究所細胞化学部）

初心者のための入門講座 5

10月22日(木) 9:20~9:40
第6会場

BL5 感染症分野のためのオートファジー入門～新たにわかってきた肺炎球菌のしなやかな生存戦略～

座長：吉田正樹（東京慈恵会医科大学感染制御科）
演者：小川道永（国立感染症研究所）

初心者のための入門講座 6

10月22日(木) 9:40~10:00
第6会場

BL6 リキッドバイオプシー入門

座長：駒瀬裕子（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院呼吸器内科）
演者：門田 宰（東京慈恵会医科大学内科学講座呼吸器内科）

初心者のための入門講座 7

10月22日(木) 10:00~10:20
第6会場

BL7 深在性真菌症に關与する病理診断の役割と問題点

座長：前崎繁文（埼玉医科大学感染症科・感染制御科）
演者：澁谷和俊（東邦大学医学部病院病理学講座）

初心者のための入門講座 8

10月22日(木) 10:20~10:40
第6会場

BL8 真菌感受性検査入門

座長：山越 智（国立感染症研究所真菌部）
演者：田村 俊（帝京大学医療共通教育研究センター/帝京大学大学院医学研究科医真菌研究室）

初心者のための入門講座 9

10月23日(金) 8:00~8:20
第6会場

BL9 海外の遺伝子資源へのアクセスと利用における名古屋議定書への対応

座長：河合康洋（国立感染症研究所バイオセーフティ管理室）
演者：江口克之（東京都立大学理学研究科）

初心者のための入門講座 10

10月23日(金) 8:20~8:40
第6会場

BL10 プレート上に生育した微生物コロニーの種類を人工知能で識別する

座長：熊坂一成（医療法人社団愛友会上尾中央総合病院臨床検査科/感染制御室）
演者：山村英樹（山梨大学生命環境学部生命工学科）

初心者のための入門講座 11

10月23日(金) 8:40~9:00
第6会場

BL11 酵素の機能を理解するための構造生物学

座長：横田伸一（札幌医科大学医学部微生物学講座）
演者：井深章子（新潟薬科大学応用生命科学部応用生命科学科）

初心者のための入門講座 12

10月23日(金) 9:00~9:20
第6会場

BL12 感染症の臨床疫学入門：予測と因果

座長：岡部信彦（川崎市健康安全研究所）
演者：鈴木基（国立感染症研究所感染症疫学センター）

初心者のための入門講座 13

10月23日(金) 9:20~9:40
第6会場

BL13 遺伝子診断入門

座長：宮入 烈（国立成育医療研究センター生体防御系内科部感染症科）
演者：荻原真二（山梨大学医学部附属病院検査部/山梨大学医学部附属病院感染制御部）

症例から学ぶ感染症セミナー

10月21日(水) 15:00~17:00
第1会場

第30回症例から学ぶ感染症セミナー

座長：仲村 究（福島県立医科大学感染制御学講座）
阿部修一（山形県立中央病院感染症内科・感染対策部）

症例 1

症例 2

※症例提示者、解説者については、日本感染症学会ホームページ（http://www.kansensho.or.jp/modules/meeting/index.php?content_id=11）をご覧ください。

抗菌薬 AST 主導の抗菌薬適正使用を支援する

座長：吉澤定子（東邦大学医学部臨床研究支援センター/微生物・感染症学講座）
宮崎泰可（長崎大学病院呼吸器内科（第二内科）/長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学）

抗菌薬-1 事例検討

菱木はるか（千葉大学医学部附属病院小児科）
堀野哲也（東京慈恵会医科大学感染制御科）

抗菌薬-2 長期抗菌薬投与を要する感染症

堀野哲也（東京慈恵会医科大学感染制御科）

抗菌薬-3 抗菌薬使用にあたって鑑別を要する非感染性や非細菌性の炎症・発熱反応

加藤英明（横浜市立大学附属病院血液免疫感染症内科/感染制御部）

抗菌薬-4 小児に対する抗菌薬適正使用（内服薬を中心に）

石和田稔彦（千葉大学真菌医学研究センター感染症制御分野）

ICD “With コロナ” 時代のインバウンド感染症とその対策

座長：川名明彦（防衛医科大学校内科学講座（感染症・呼吸器））
大曲貴夫（国立国際医療研究センター国際感染症センター）

ICD-1 Mass Gathering における感染症対策

佐々木淳一（慶應義塾大学医学部救急医学）

ICD-2 新型コロナウイルス感染症の現状

忽那賢志（国立国際医療研究センター国際感染症センター）

ICD-3 いま改めてワクチン・予防接種について考える

神谷 元（国立感染症研究所）

ICD-4 インバウンドと感染予防策

中村（内山）ふくみ（東京都立墨東病院感染症科）

教育セミナー 1 (ランチョンセミナー)

10月22日(木) 12:20~13:10
第1会場

共催：第一三共株式会社

ES1 COVID-19時代におけるインフルエンザへの対応を考える

座長：青木信樹 (信楽園病院)
演者：三嶋廣繁 (愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学)

教育セミナー 2 (ランチョンセミナー)

10月22日(木) 12:20~13:10
第2会場

共催：MSD 株式会社

ES2 薬剤特性を踏まえた感染症治療

座長：竹末芳生 (兵庫医科大学感染制御学)

ES2-1 ガイドラインに沿った院内肺炎治療戦略—TAZ/CTLZ 使用を考えるとときは—

塚田弘樹 (東京慈恵会医科大学附属柏病院感染制御部)

ES2-2 タゾバクタム/セフトロザン (TAZ/CTLZ) の相乗的特徴

花木秀明 (北里大学北里生命科学研究所感染制御研究センター)

教育セミナー 3 (ランチョンセミナー)

10月22日(木) 12:20~13:10
第3会場

共催：塩野義製薬株式会社

ES3 今シーズンのインフルエンザの対応とその考え方

座長：大石和徳 (富山県衛生研究所)
演者：新庄正宜 (慶應義塾大学医学部小児科)

教育セミナー 4 (ランチョンセミナー)

10月22日(木) 12:20~13:10
第4会場

共催：杏林製薬株式会社

ES4 誤嚥性肺炎は怖くない—最新治療の温故知新—

座長：後藤 元 (杏林大学)
演者：寺本信嗣 (東京医科大学八王子医療センター)

教育セミナー 5 (ランチョンセミナー)

10月22日(木) 12:20~13:10
第5会場

共催：ヤンセンファーマ株式会社

ES5 膠原病治療と感染症

座長：朝野和典 (大阪大学医学部附属病院感染制御部)
演者：南木敏宏 (東邦大学医学部内科学講座膠原病学分野)

教育セミナー 6 (ランチョンセミナー)

10月22日(木) 12:20~13:10
第6会場

共催: ヴィーブヘルスケア株式会社

ES6 HIV 治療における2剤療法 (DTG/3TC) のこれからを考える

座長: 古賀一郎 (ヴィーブヘルスケア株式会社)
演者: 谷口俊文 (千葉大学医学部附属病院感染症内科)

教育セミナー 7 (ランチョンセミナー)

10月22日(木) 12:20~13:10
第7会場

共催: イルミナ株式会社

ES7 結核ゲノム疫学~感染経路追究・薬剤感受性推定~

座長: 木村 哲 (東京医療保健大学)
演者: 瀬戸順次 (山形県衛生研究所微生物部)

教育セミナー 8 (ランチョンセミナー)

10月23日(金) 12:20~13:10
第1会場

共催: アステラス製薬株式会社/大正製薬株式会社

ES8 呼吸器感染症と特発性間質性肺炎との接点—COVID-19 から学んだこと—

座長: 館田一博 (東邦大学医学部微生物・感染症学講座)
演者: 藤田次郎 (琉球大学医学部感染症・呼吸器・消化器内科学)

教育セミナー 9 (ランチョンセミナー)

10月23日(金) 12:20~13:10
第2会場

共催: MSD 株式会社

ES9 科学的根拠に基づいた MRSA 感染症治療薬の使い方

座長: 炭山嘉伸 (東邦大学)
演者: 松元一明 (慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座)

教育セミナー 10 (ランチョンセミナー)

10月23日(金) 12:20~13:10
第3会場

共催: 大日本住友製薬株式会社

ES10 呼吸器感染症における最新の話題

座長: 河野 茂 (長崎大学)

ES10-1 アスペルギルス症・最新の話題

田代将人 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学分野/長崎大学病院感染制御教育センター)

ES10-2 COVID-19・最新の話題

泉川公一（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学分野/長崎大学病院感染制御教育センター）

教育セミナー 11（ランチョンセミナー）

10月23日（金） 12：20～13：10
第4会場

共催：ファイザー株式会社

ES11 免疫研究と臨床応用～作用機序から考える、肺炎球菌コンジュゲートワクチン～

座長：岩田 敏（国立がん研究センター中央病院感染症部）

演者：熊ノ郷淳（大阪大学大学院医学系研究科呼吸器・免疫内科学）

教育セミナー 12（ランチョンセミナー）

10月23日（金） 12：20～13：10
第5会場

共催：MeijiSeika ファルマ株式会社

ES12 COVID-19などのウイルスおよび耐性菌感染症への対応 —感染制御や診療を中心に—

座長：斎藤 厚（サン・レモリハビリ病院）

演者：松本哲哉（国際医療福祉大学医学部感染症学講座/同成田病院感染制御部）

教育セミナー 13（ランチョンセミナー）

10月23日（金） 12：20～13：10
第6会場

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

ES13 COVID-19 流行下における HIV 診療と抗 HIV 療法の選択

座長：照屋勝治（国立国際医療研究センター）

演者：加藤哲朗（日比谷クリニック）

教育セミナー 14（ランチョンセミナー）

10月23日（金） 12：20～13：10
第7会場

共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

ES14 AMR 対策のための臨床に役立つ微生物検査の活用法とその秘訣

座長：菊池 賢（東京女子医科大学医学部感染症科）

演者：林 俊誠（前橋赤十字病院感染症内科）

プログラム 一般演題

10月22日(木) 学会第2日目 第7会場 午前

セッション	座長	演題番号	時間	区分	演題名	所属機関	演者
Antimicrobial stewardship 1	石橋 令臣 埼玉医科大学病院感染症科・感染制御科 内藤 結花 昭和大学薬学部病院薬剤学講座	001	8:40 8:50	化療	日立総合病院における AST 活動報告～抗菌薬供給停止に伴う対応～	株式会社日立製作所日立総合病院薬務局	齋藤 祥子
		002	8:50 9:00	化療	Antimicrobial Stewardship Team による経口第三代セファロスポリン系薬使用削減への取り組み効果	いわき市医療センター薬局	花房 喜子
		003	9:00 9:10	化療	薬剤師 AST 専従化によるカルバペネム系抗菌薬長期投与症例介入効果の後方視的調査	順天堂大学医学部附属順天堂医院薬剤部	池田 朱里
		004	9:10 9:20	感染	日本製薬工業協会(製薬協)制作の薬剤耐性(AMR)対策啓発動画「STOP AMR」視聴者に対する AMR 意識調査結果について	日本製薬工業協会(製薬協)・国際委員会・グローバルヘルス部会・感染症グループ・スチュワードシップワーキンググループ	吉田 博之
Antimicrobial stewardship 2	関 雅文 東北医科薬科大学医学部感染症学教室 鈴木 智子 東京蒲田医療センター薬剤部	005	9:20 9:30	化療	IE 治療における病棟担当薬剤師の役割	北海道大野記念病院	高野 純希
		006	9:30 9:40	化療	集中治療室入室患者に対する抗菌薬適正使用支援チームによる介入のアウトカム評価	昭和大学横浜市北部病院薬剤部	詫間 章俊
		007	9:40 9:50	化療	ビッグデータ解析を活用したバンコマイシン関連腎障害の新規予防薬探索と有用性の検討	徳島大学病院総合臨床研究センター	中馬 真幸
Antimicrobial stewardship 3	油井 優 福島県立医科大学附属病院薬剤部 詫間 隆博 昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門	008	9:50 10:00	化療	AST によるカルバペネム系薬適正使用ラウンドによってもたらされた処方動向の変化に関する検討：単施設時系列分析	昭和大学薬学部病院薬剤学講座	内藤 結花
		009	10:00 10:10	化療	リネゾリド PK/PD モデルの外部評価および投与設計支援ソフトウェア Pycsim の開発	富山大学大学院医療薬学研究室	尾上 知佳
		010	10:10 10:20	化療	当院における Global-PPS の経年的解析結果	丸木記念福祉メディカルセンター内科	山岡 稔
Antimicrobial stewardship 4	下平 智秀 東京医科大学病院感染制御部・薬剤部 竹内 萌 聖マリアンナ医科大学病院薬剤部	011	10:20 10:30	化療	福島県内における抗菌薬使用動向と抗菌薬適正使用に向けた取り組みについて	福島県立医科大学附属病院薬剤部	佐藤 真澄
		012	10:30 10:40	化療	当院における尿路感染症患者へのグラム染色を用いた薬剤師による処方支援の有用性の検討	社会医療法人医仁会中村記念病院薬剤部	門野 健二
		013	10:40 10:50	化療	臨床分離株を用いた各種キノロン系抗菌薬負荷による <i>Escherichia coli</i> の耐性化傾向について	東北医科薬科大学大学院薬学研究科臨床感染症学教室	八木茉莉子

10月22日(木) 学会第2日目 第8会場 午前

セッション	座長	演題番号	時間	区分	演題名	所属機関	演者
連鎖球菌 1	三澤 慶樹 東京大学医学部附属 病院感染制御部微生物 検査室 常 彬 国立感染症研究所細菌 第一部	014	8:40 8:50	感染	局所感染症例と保菌症例における <i>Streptococcus agalactiae</i> 莢膜型と種々の要因との疫学解析	新潟大学大学院保健学研究科	麻生 さくら
		015	8:50 9:00	感染	80歳以上の高齢者における感染性心内膜炎の臨床的検討	埼玉医科大学国際医療センター感染症科・感染制御科	唐牛 春香
		016	9:00 9:10	化療	感染性心内膜炎から考える口腔汚染と、菌血症・敗血症のリスク評価	SUBARU健康保険組合太田記念病院口腔外科	中西 康大
		017	9:10 9:20	感染	当院における腸球菌菌血症の検討	公立昭和病院循環器内科	森下 圭
		018	9:20 9:30	感染	電撃性紫斑病を呈した莢膜型 23B 株による肺炎球菌性髄膜炎の1例	昭和大学医学部救急・災害医学講座	柿 佑樹
		019	9:30 9:40	感染	Pilus 遺伝子を保有する肺炎球菌血清型 35B の遺伝子型および薬剤感受性の特徴	東京医科大学微生物学分野	宮崎 治子
連鎖球菌 2	富樫 真弓 一般社団法人神奈川 警友会けいゆう病院 臨床検査科 奥野 ルミ 東京都健康安全研究 センター微生物部	020	9:40 9:50	化療	リンパ管奇形が原因と考えられ再発を繰り返した <i>Streptococcus agalactiae</i> による感染性心内膜炎の1例	東京都健康長寿医療センター薬剤科	佐藤 衛
		021	9:50 10:00	感染	気管支喘息患者の喀痰より分離された <i>Streptococcus pseudopneumoniae</i> の1症例	東邦大学医療センター大森病院臨床検査部	村上日奈子
		022	10:00 10:10	感染	ひきこもりが背景にある <i>Streptococcus sanguis</i> による感染性心内膜炎の1例	自治医科大学附属さいたま医療センター	川村 愛
		023	10:10 10:20	感染	繰り返す腹痛で化膿性連鎖球菌が血液培養で検出され感染性腹部大動脈瘤の診断に至った1例	埼玉医科大学国際医療センター感染症科・感染制御科	唐牛 春香
		024	10:20 10:30	感染	<i>Streptococcus pyogenes</i> による悪性外耳道炎を契機とした菌血症・髄膜炎の一例	埼玉医科大学総合医療センター総合診療内科・感染症科	白井 絢子
		025	10:30 10:40	化療	本邦で分離された vancomycin-dependent enterococci の発生機序と薬剤感受性に関する検討	東邦大学微生物感染症学講座	山口 哲央

10月22日(木) 学会第2日目 第6会場 午後

セッション	座長	演題番号	時間	区分	演題名	所属機関	演者
COVID-19 1	佐々木裕明 横浜市立市民病院感 染症内科 矢野 晴美 国際医療福祉大学医 学部医学教育統括セ ンター/感染症学	026	15:10 15:20	化療	医師不在の離島における COVID-19 対策と、自衛隊へり搬送となった症例の検討	鹿児島赤十字病院	福留 啓吾
		027	15:20 15:30	感染	スコアリングは個室隔離および RT-PCR 提出のふり分けに関して有用である	自治医科大学附属さいたま医療センター総合診療科	福地 貴彦
		028	15:30 15:40	感染	新型コロナウイルス感染症 (SARS-Cov-2) に対する抗体検査による防護具の有効性評価	横浜市立市民病院感染管理室	岡崎 悦子
		029	15:40 15:50	感染	当院における COVID-19 院内オンライン診療システムの構築と実際	公立昭和病院脳神経内科	深尾 絵里
		030	15:50 16:00	感染	当院発熱外来における COVID-19 PCR 陽性例の特徴	公立昭和病院呼吸器内科	高橋 秀徳

COVID-19 2	深尾 絵里 公立昭和病院神経内科 渋谷 寧 横浜市立みなと赤十字病院感染症科・感染管理室	031			演題取り下げ		
		032	16:10 16:20	感染	新型コロナウイルス感染症に対するヒドロキシクロロキン、アジスロマイシン、シクレソニド併用療法例の臨床経過	横浜市立市民病院	佐々木裕明
		033	16:20 16:30	感染	完全剖検を施行した COVID-19 の一例	横浜市立市民病院	堀内 弘司
		034	16:30 16:40	感染	横浜市立市民病院における新型コロナウイルス感染症 50 例の臨床的解析	横浜市立市民病院感染症内科	吉村 幸浩
		035	16:40 16:50	感染	血清 SP-A と SP-D による COVID-19 肺炎重症度の予測	札幌医科大学医学部呼吸器・アレルギー内科 学講座	黒沼 幸治
COVID-19 3	高橋 洋 坂総合病院呼吸器科・感染症科 保科 斉生 東京慈恵会医科大学 附属病院感染制御部	036	16:50 17:00	感染	COVID-19 肺炎の早期 CT 像をとらえたと考えられる一例	裾野赤十字病院内科	馬庭 厚
		037	17:00 17:10	感染	軽症 COVID-19 患者の嗅覚・味覚障害は診断時 PCR の低 Ct 値と PCR 陰性化期間遷延に関連する	慶應義塾大学医学部呼吸器内科	中川原賢亮
		038			演題取り下げ		
		039	17:20 17:30	感染	新型コロナウイルス PCR 検査のピットフォール～二度目の PCR 検査で診断確定に至った COVID-19 の一例～	別府医療センター総合診療科	久保 徳彦
		040	17:30 17:40	化療	当院における COVID-19 入院例の臨床的検討	東邦大学医療センター大森病院総合診療・急病センター（感染症）	柏木 克仁
COVID-19 4	岩淵千太郎 東京都立墨東病院感染症科 佐藤 千紗 山形済生会病院呼吸器内科	041	17:40 17:50	感染	軽症 coronavirus disease 2019 (COVID-19) 患者の臨床的特徴	東京都立墨東病院感染症科	佐久間美帆
		042	17:50 18:00	感染	新型コロナウイルス感染症が疑われ入院した患者における菌血症	日本赤十字社医療センター	赤木 雄
		043	18:00 18:10	感染	当院で経験した成人発症の従来型コロナウイルス関連肺炎 7 例の臨床像	坂総合病院	高橋 洋
		044	18:10 18:20	感染	SARS-CoV-2 診断キットの比較検討	帝京大学医学部附属病院中央検査部	石垣しのぶ
		045	18:20 18:30	感染	横浜市立市民病院に入院した新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 患者に対するステロイド使用状況	横浜市立市民病院感染症内科	Nobuyuki Miyata

10月22日(木) 学会第2日目 第7会場 午後

セッション	座長	演題番号	時間	区分	演題名	所属機関	演者
日和見感染症 1	古谷 信彦 文京学院大学保健医療技術学部臨床検査科 平井 由児 東京医科大学八王子医療センター感染症科	046	15:10 15:20	化療	次亜塩素酸ナトリウムを暴露した <i>P. aeruginosa</i> PAO1 株に対する抵抗性メカニズムの解明	東北医科薬科大学薬学部臨床感染症学教室	河村 真人
		047	15:20 15:30	感染	漢方薬による緑膿菌の病原因子の抑制についての検討	文京学院大学大学院保健医療科学研究科	水内 裕友
		048	15:30 15:40	化療	心臓血管外科開胸手術における CEZ 流通停止が SSI 発生率へ及ぼす影響	加古川中央市民病院薬剤部	山田 真人
		049	15:40 15:50	感染	肺炎予防を目的とした In vitro における洗口剤有効成分の効果検討	文京学院大学大学院保健医療科学研究科	刈田 綾美

日和見感染症 2	森 信好 聖路加国際病院内 科・感染症科	050	15:50 16:00	感染	同種造血幹細胞移植患者におけるコリネバクテリウム菌血症の臨床・微生物学的特徴に関する後方視的解析	国家公務員共済組合連 合会虎の門病院臨床感 染症科	阿部 雅広
		051	16:00 16:10	感染	<i>Stenotrophomonas maltophilia</i> 肺炎から心外膜炎、心タンポナーデを来した1例	日本医科大学付属病院	土蔵太一朗
	相野田祐介 日比谷クリニック	052	16:10 16:20	感染	院内感染による重症化した <i>Stenotrophomonas maltophilia</i> 肺炎の一例	総合高津中央病院	竹井 達郎
		053			演題取り下げ		
HIV	安達 英輔 東京大学医科学研究 所附属病院感染免疫 内科	054			演題取り下げ		
		055	16:50 17:00	感染	抗レトロウイルス療法(ART)により改善し得た、HIV 感染症を伴う水痘・帯状疱疹ウイルス (VZV) 髄膜炎の一例	防衛医科大学校内科学 講座 (感染症・呼吸器)	佐野 友哉
	田沼 順子 国立国際医療セン ターエイズ治療開発 センター	056	17:00 17:10	感染	両側肺野多発囊胞性病変を呈した AIDS 合併ニューモシスチス肺炎の一例	札幌医科大学医学部呼 吸器・アレルギー内科 学講座	高橋由季乃
		057	17:10 17:20	感染	HIV 感染者における HA ワクチン (エイムゲン®) の効果及び影響を与える因子の後方視的検討	東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 感染症分野	古賀 道子
		058	17:20 17:30	化療	妊娠梅毒の診療状況と予後に関する検討	東邦大学医学部臨床研 究支援センター	吉澤 定子
		059	17:30 17:40	感染	アンピシリンで治療を完遂した髄液浸潤を伴う先天梅毒の新生児例	佐久医療センター小児 科	蓮見 純平
抗酸菌	御手洗 聡 公益財団法人結核予 防会結核研究所抗酸 菌部	060	17:50 18:00	感染	副腎不全と両側副腎腫大を契機に結核の診断を得た1例	埼玉医科大学総合医療 センター総合診療内 科・感染症科	山下 裕敬
		061	18:00 18:10	化療	経口摂取困難で治療に難渋した肺結核の一例	埼玉医科大学国際医療 センター感染対策室	唐牛 春香
	高崎 仁 国立国際医療研究セ ンター病院呼吸器内 科	062	18:10 18:20	感染	潜在性結核治療後に結核性脊椎炎を発症した1例	埼玉医科大学総合医療 センター総合診療内 科・感染症科	西田 裕介
		063	18:20 18:30	感染	肺炎球菌性髄膜炎・中耳炎による意識障害を契機に指摘された、肺 <i>Mycobacterium kansasii</i> 症の1例	国立国際医療研究セン ター病院総合感染症科	奥濱 絢子

10月23日(金) 学会第3日目 第6会場 午前

セッション	座長	演題 番号	時間	区分	演題名	所属機関	演 者
ウイルス	新庄 正宜 慶應義塾大学医学部 小児科/周産期・小 児医療センター/感 染制御部	064	9:40 9:50	感染	同種造血幹細胞移植時における HHV-6 感染と長期予後	JCHO札幌北辰病院小児 科	稲澤奈津子
		065			演題取り下げ		
	澤 友歌 東邦大学医療セン ター大森病院小児科	066	10:00 10:10	感染	免疫抑制療法中の潰瘍性大腸炎患者に発症した非 HIV ニューモシスチス肺炎に続発したサイトメガロウイルス肺炎の一剖検例	国立国際医療研究セン ター病院呼吸器内科	川島 亮
		067	10:10 10:20	感染	麻疹の一例報告と、麻疹症例で当院が学んだこと	森山記念病院循環器内 科	羽田 朋人
		068	10:20 10:30	感染	小児インフルエンザワクチンの効果 2019-2020 年シーズン	慶應義塾大学医学部小 児科	新庄 正宜

10月23日(金) 学会第3日目 第7会場 午前

セッション	座長	演題番号	時間	区分	演題名	所属機関	演者
真菌	藤井 毅 医療法人愛仁会太田 総合病院呼吸器内科	069	8:40 8:50	感染	アゾール耐性 <i>Aspergillus fumigatus</i> に対する pitavastatin と itraconazole の併用効果に関する検討	千葉大学真菌医学研究センター臨床感染症分野	馬嶋 秀考
		070	8:50 9:00	感染	<i>Aspergillus fumigatus</i> B11b 破壊株の増殖能に影響を及ぼす血清中成分の同定	東京医科大学微生物学分野	犬飼 達也
		071	9:00 9:10	感染	マウスモデルを用いた腸管からの <i>Candida glabrata</i> 播種に関する腸内細菌叢の解析	国立感染症研究所真菌部	阿部 雅広
		072	9:10 9:20	化療	アスペルギルス性腹膜炎を発症した腹膜透析施行中の若年高度肥満患者にポリコナゾール (VRCZ) を投与した1症例	青梅市立総合病院院内感染対策チーム	北野 陽子
βラクタマーゼ1	齋藤 良一 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科分子病原体検査学分野 小野 大輔 埼玉医科大学総合医療センター感染症科・感染制御科	073	9:30 9:40	化療	セフメタゾール負荷による大腸菌の <i>ampC</i> 発現と MIC の変動について	東北医科薬科大学薬学部臨床感染症学教室	伊藤 亮太
		074	9:40 9:50	感染	High β-lactam Resistance in Gram-Negative Bacteria Associated with Pets' Respiratory Infections in Egypt	Department of Infectious Diseases, Graduate School of Medicine, International University of Health and Welfare, Narita	Hazim Khalifa
		075	9:50 10:00	感染	GES-5 カルバペネマーゼ産生 <i>Serratia marcescens</i> 院内発生7例への対応	浦添総合病院呼吸器センター	名嘉村 敬
		076	10:00 10:10	感染	上部尿路感染症患児から分離された ESBL 産生大腸菌の非カルバペネム系抗菌薬感受性と酵素型に関する検討	昭和大学江東豊洲病院こどもセンター	金澤 建
βラクタマーゼ2	福地 邦彦 昭和大学病院臨床病理診断科 鈴木 里和 国立感染症研究所薬剤耐性研究センター	077	10:10 10:20	化療	耐性緑膿菌に対してタゾバクタム/セフトロザンを使用した5例の報告	慶應義塾大学病院感染制御部	池谷 修
		078	10:20 10:30	化療	MinION を用いた定性的な迅速工程かつ網羅的薬剤耐性遺伝子検出手法の検討	東邦大学医学部微生物・感染症学講座	青木弘太郎
		079	10:30 10:40	化療	エルタペネム暴露により作出した耐性変異緑膿菌株のカルバペネム耐性メカニズムの同定	東邦大学医学部微生物・感染症学講座	長沢 達矢

10月23日(金) 学会第3日目 第8会場 午前

セッション	座長	演題番号	時間	区分	演題名	所属機関	演者
感染免疫	斧 康雄 帝京大学医学部微生物学講座 梶原 千晶 東邦大学医学部微生物・感染症学講座	080	8:40 8:50	化療	肺炎球菌保菌マウスモデルを用いた保菌排除の基礎的検討	東邦大学医学部微生物・感染症学講座	木村聡一郎
		081	8:50 9:00	感染	ヒト好中球の PRRs と炎症増強因子 <i>TREM1</i> 遺伝子発現との関わり	帝京大学医学部微生物学講座	祖母井庸之
		082	9:00 9:10	感染	レジオネラ肺炎病態形成に関わるガンマデルタ T 細胞の役割	東邦大学医学部微生物・感染症学講座	梶原 千晶
		083	9:10 9:20	感染	RS ウイルス感染が誘導する Gas6/Axl シグナルは二次性細菌感染を容易にする	東京医科大学微生物学分野	柴田 岳彦

基礎	平川 秀忠 群馬大学大学院医学系研究科細菌学講座 大崎 敬子 杏林大学医学部感染症学教室	084	9:30 9:40	化療	腸管出血性大腸菌の病原性における Tol-Pal システムの役割	群馬大学大学院医学系研究科細菌学講座	平川 秀忠
		085	9:40 9:50	感染	グルコシルセラミドを標的としたクリプトコックス症のワクチン開発を目指した基礎研究	東北大学大学院医学系研究科感染制御インテリジェンスネットワーク寄附講座	笠松 純
		086	9:50 10:00	感染	Epigenetic control facilitates ORC binding onto the <i>Saccharomyces cerevisiae</i> replication origin.	秀明大学看護学部	神崎 秀嗣
		087	10:00 10:10	化療	銀翹解毒丸による薬剤耐性ピロリ菌に対する増殖抑制効果	東京薬科大学薬学部病原微生物学教室	中瀬 恵亮
		088	10:10 10:20	感染	百日咳菌メンブレンベシクルに含まれるタンパク質の網羅的解析	杏林大学医学部感染症学	花輪 智子
		089	10:20 10:30	化療	生体内菌発育必須因子 (<i>vivoEF</i>) を標的した血流感染症特異的 <i>vivoEF</i> 阻害薬の感染部位特異的抗菌活性効果の検討	札幌医科大学医学部微生物学講座	佐藤 豊孝

10月23日(金) 学会第3日目 第6会場 午後

セッション	座長	演題番号	時間	区分	演題名	所属機関	演者
MRSA 1	崔 龍洙 自治医科大学医学部感染・免疫学講座細菌学部門 山口 哲央 東邦大学医学部微生物・感染症学講座	090	15:00 15:10	感染	血液培養から検出された MRSA の薬剤感受性と分子疫学的検討	埼玉医科大学国際医療センター中央検査部	小山 幸枝
		091	15:10 15:20	化療	トランスグリコシラーゼ遺伝子の欠損は <i>mecA</i> 非依存的にメチシリン耐性黄色ブドウ球菌の β -ラクタム感性化を誘導する	東京慈恵会医科大学医学部細菌学講座	奥田 賢一
		092	15:20 15:30	化療	当院での MRSA 菌血症の SCC <i>mec</i> type、臨床像の変遷	東邦大学医療センター大森病院総合診療・救急医学講座	佐藤 高広
		093	15:30 15:40	化療	USA300 型 MRSA 感染症の臨床的特徴	東京医科大学病院感染制御部	中村 造
		094	15:40 15:50	化療	<i>Staphylococcus aureus</i> における ST 合剤耐性能保持に関する検討	東北医科薬科大学薬学部臨床感染症学教室	佐藤 匠
MRSA 2	小林 寅喆 東邦大学看護学部感染制御学 佐藤 匠 東北医科薬科大学薬学部臨床感染症学教室	095	15:50 16:00	感染	BD Phoenix を用いた抗菌薬感受性試験成績による CA-MRSA の推定	東邦大学看護学部感染制御学	金坂伊須萌
		096	16:00 16:10	化療	失明に至ったメチシリン感受性黄色ブドウ球菌による成人眼窩膿瘍と感染性心内膜炎を合併した1例	東京医科大学病院感染制御部	竹下 宗佑
		097	16:10 16:20	感染	細胞外 RNA は黄色ブドウ球菌のバイオフィルムの構成成分である	東京慈恵会医科大学医学部細菌学講座	千葉 明生
		098	16:20 16:30	感染	Sequence type 1223 に属する <i>Staphylococcus argenteus</i> による細菌性角結膜炎症例	東邦大学医療センター大森病院臨床検査部	今井 和花
		099	16:30 16:40	化療	抗菌薬使用量の変化は MRSA の流行型に影響する？	東京薬科大学薬学部病原微生物学教室	中南 秀将

10月23日(金) 学会第3日目 第7会場 午後

セッション	座長	演題番号	時間	区分	演題名	所属機関	演者
重症感染症	古川 恵一 国保旭中央病院感染症センター 根井 貴仁 日本医科大学付属病院医療安全管理部感染制御室	100	15:10 15:20	感染	腎盂腫瘍患者から分離された <i>Veillonella atypica</i> による菌血症の1例	東邦大学医療センター大橋病院臨床検査部	伊藤 志昂
		101	15:20 15:30	感染	<i>Bifidobacterium breve</i> による壊死性筋膜炎・菌血症を発生した1例	帝京大学医学部内科学講座	山本 藍
		102	15:30 15:40	感染	化膿性肩関節炎を伴った <i>Klebsiella oxytoca</i> 菌血症の1症例	山形県立中央病院検査部	茜谷 大輔
		103	15:40 15:50	感染	<i>Aeromonas hydrophila</i> による重症壊死性筋膜炎の1例	地方独立行政法人国保旭中央病院感染症科	梶尾 知信
		104			演題取り下げ		
Clostridioides difficile	青木 信将 新潟大学大学院医歯学総合研究科呼吸器・感染症内科 鈴木 広道 筑波メディカルセンター病院感染症内科・臨床検査医学科	105	16:00 16:10	感染	当院で経験した <i>Clostridioides difficile</i> 感染症のアウトブレイクに関する感染経路の推定及びリスク因子の検討	東京警察病院感染制御部	日當 悟史
		106	16:10 16:20	感染	Toxigenic Culture (TC) 法を用いた小児における <i>Clostridium difficile</i> (<i>C. difficile</i>) の毒素保有率	東邦大学医療センター大森病院小児科	澤 友歌
		107	16:20 16:30	感染	臨床検体を用いた <i>Clostridioides difficile</i> 遺伝子検査法についての検討	福島県立医科大学	原 靖果
		108	16:30 16:40	化療	<i>Clostridioides difficile</i> infection (CDI) 感染率低下に有効であった当院の取り組みについて	米沢市立病院医療安全管理部感染対策室長外科	菅野 博隆

10月23日(金) 学会第3日目 第8会場 午後

セッション	座長	演題番号	時間	区分	演題名	所属機関	演者
その他の感染症	青島 正大 東京女子医科大学八千代医療センター呼吸器内科 佐々木陽典 東邦大学医学部総合診療・救急医学講座	109	15:10 15:20	化療	日本紅斑熱における好酸球減少についての検討	市立伊勢総合病院内科	山崎 晃裕
		110	15:20 15:30	感染	タイより帰国後に急激な転帰をたどった Melioidosis の1例	亀田総合病院卒後研修センター	青島あずさ
		111	15:30 15:40	感染	海外渡航歴はないが、臨床像より診断に至ることができた国内発症コレラの1例	東京ベイ・浦安市川医療センター	荒井 翔也
		112	15:40 15:50	化療	トキソプラズマ脳症に対するピリメタミンおよびトリメトプリム-スルファメトキサゾール併用療法の効果と安全性：メタ解析	国立病院機構東京医療センター	渡部 智貴